



# おはようロスアンゼルス

倫理研究所U.S.A. 南カリフォルニア倫理の会

6月号会報

2202 W. Artesia Blvd. Unit L Torrance, CA 90504

Fax: (310) 323-6737

2016年(平成28年) 6月1日(水)

NO. 178

## 朝の講話

四月十日(日)朝の集いに伏木久登国際事業部部長を迎えて講話をいただいた。

三人の実践報告の後、実践報告の心得をお話しされた。

一、感謝の報告であること  
二、今は実践中ですが、がんばりますという宣言であること  
三、自慢ばなしにならないこと

倫理研究所本部が移転する話はとても興味深かった。

ついで、「大調和」について話された。

『葉』十六頁「この倫理は、宗教でも思想運動でも、空想でも理論でもありません。皆さんは、まずこれをよんで、理屈なしに行ってください。きつと変った結果が出て来ます。」を引かれ、理解しないと納得できない人は、そこから出られないでしょう、理解よりもまず実行と説明された。

自分自身の内側に目を向け、倫理を拠り所として自分を律していく、自己革新をしていく。

しかし、心を変えるのはなかなかむづかしいので、先に

行動を変える。人間は大自然の流れに沿ってやればよい。

人生は善悪半々だといひ、一般には善と悪があるが、倫理は善悪全て良いのである。

何のために実践しているのか。小我を捨てて大我に生きるためである。自分の置かれている環境に合わせながら、一緒に良くしていきましょうというのが「大調和」。

何のために生きるか、を考えていると人間の質が高まってくる。自分の環境を高め、明るくすると、得するのは自分ということになる。その実践道場が朝の集いである。

愛和の空気を作る実践をしましょう。

もし気の合わない人がいたら愛情をかけよう。この人の全てを受け入れよう、という愛情を持つ。張り切りすぎても、目立ち過ぎても和は崩れる。

愛和とは、それぞれが持ち味を出しながら、上手く和が出来ることである。

『葉』百十七頁「役者がこの頃なまけているぞ、いや得意になりすぎたぞ。名優は言った、「うまいと拍手されるような事ではだめだ」と「実るほど頭を垂れる稲穂か

な、で実らせたい人から頭を下げると愛和となる。

目に見えない大自然の力を信じ、畏敬の念をもって、愛和に生きましよう、結ばれた。

明るくすること、仲良くすることがどんなに大切か、それをすなおに実践しようという気持ちで湧く講話だった。

(ホン史子記)

## 明るい環境作り

伏木先生が会場のあり方を説明してくださいました。

講話者が講話している辺りが会場の中心、大切な場所なので、会長・司会者の机と講話者の机は中心に背中を向けないよう、横向きに設置するのがです。中心を背にして左側が上座なのでそちらが講話者の席です。

早速机を移動させた。

また、オフィスの入口と、

後ろの床のリノリウムを張り替えた。古びた床が美しくなった。稼働停止だったエアコンも近々修理をする。

人は環境に影響を受ける。良い環境を自ら作っていくことが、人間の質を高め、自らを変えるのに大切であること

## 奥本さんへ感謝の盾

四月二十四日(日)朝の集いに、初代ガーデン分會場長の奥本敏明さんが娘さんの秋子さんと共に朝の集いに来てくださいました。

奥本さんは奥様の洋子さんと共に四十年を倫理の普及に尽くしてくださいました。

それを感謝して、倫理USAは奥本夫妻に「感謝の盾」を作り受けていただくことにしました。奥本さんはお年を召されていますが、今はホームに入っておいでですが、秋子さんに付き添われ、終始笑顔でいらつしやいました。

良い先輩を持ち、私達会員は幸せです。

奥本さん、ありがとうございました。



## 倫理セミナー

「成功をイメージしよう」

四月十日(日) 午前十時より  
十一時まで伏木久登国際事業部  
部長を迎えて倫理オフィスで開  
かれました。

その内容です。

A. イメージは実現する。

イメージしないと何も変わら  
ない。イメージする自由はいつ  
も誰にも公平に与えられてい  
る。二つの例を紹介する。両方と  
も《地球倫理推進賞》受賞団体。  
① 片桐和子・昭吾夫妻

定年退職後インドで自立支  
援施設「子どもの憩いの場」を建  
設、運営。

一九九八年十二月退職後夫婦で  
インドツアーに行き、真夜中に  
降り立った駅で小さな黒い塊を  
あちらこちらで目にし、それが  
黒い布をかぶった子どもたちだ  
と知った。シェルターのローズ  
さんと出会ってローズさんのよ  
うに人生のラストステージをさ  
さげようと決心する。

二〇〇三年から計画が始まり、  
施設を作り上げてからも子ども  
たちを学校に行かせてあげたい

と学校も作る。二〇一二年、政  
府からの認可もおり学校が開  
く。知徳体を大切にしている教  
育を。目指し、四〇〇mトラックも購  
入した。子供は幸せである権利  
が有るはずで、大人はそれを補  
佐するだけだと片桐さんは語  
る。支援のため、警備会社に再  
就職する。二十年で七千万円を  
施設の為に使う。

② 大西義治氏 NPO法人「森  
の蘇り」を主催する

日本の森の放置と世界の森林破  
壊を憂い、立ち上がる。戦後の  
日本は雑木林を木材に適した人  
工林(杉や檜)に植え替えた。  
花粉症はその影響である。その  
後海外からの原生林を輸入し続  
け、世界最大の輸入国になった  
一方で日本の森は日が当たらな  
い森林となり、どんどん悪くな  
った。

誰もが参加出来る森づくりの  
手法・きらめ樹(皮むき間伐)  
により、日本中の荒れた人口林  
すべてを蘇らせ、そしてその木  
を使っていくことで世界の原生  
林を守ることと両輪の軸に活動  
する。

B. 信念の強さが事をなす。

経験のない未定のことでも必  
ずなると信じてやっつてのける。  
そこに力がわき周囲が動き、そ  
れで出来る。その成果の程度は  
信念の強弱にかかっている。

C. 願いを叶える“お百度参り”  
願いを実現するために、心を  
強くするために、“お百度参

り”がある。息子が脳の癌だと  
宣告され手術は難しいと言われ  
た。その父はそれからお墓に通  
うことを決心し、雨の日も雪の  
日も通い続けた。必ず治ってほ  
しいとの願いが強いから純粋に  
頭が下がり、ひたすらお百度を  
踏む。何回も“行”を積み重ね  
て祈る。奇跡が起こり、息子の  
癌は消えた。

D. まごころを引き出す行

神仏に願うといつてもそれは  
自分自身の中にこもる神秘的な  
エネルギーを引き出すためであ  
る。その力を益々引き出し、発  
揮するのは他ならぬ自分自身で  
ある。願いの強さ純粋さによつ  
てその通りに実現する。ただ信  
じるところに神が現れる。まず  
信じる。

E. 祈るとき成就したと思え！  
祈るとそれだけ信念がついて

いるから必ず出来る。自分のし  
ていることは正しいことと自覚  
するとき、そこに信念はいよいよ  
強くなり正しき願いを経て自  
己を超えた力を得、信念を燃え  
上がらせて立派にやりぬく。

自分のしていることを信じ  
ることは自分を信じることであ  
り、自分を生んでくれた親を信  
じること、祖先を信じることで、大  
宇宙の無限の生命力を信じるこ  
とである。自分とは単なる自分  
一個の存在ではなく大宇宙生命  
につながる自分であるからその  
偉大なる自分を信じ、心が決ま  
ればそれにつながる周囲が動い  
ていく。

よきイメージを掲げ、信念あ  
る生活でその願いを実現し、生  
きがいある日々を送りましよ  
う。

パワーポイントの画面には満  
開の桜が映し出されました。

伏木先生自ら撮られた、先生  
のご自宅付近の桜の写真だそう  
です。ありがとうございます。

(尾崎よしみ記)



照明作  
興衆能

1席 前田グレース

力強い作品です。良く見て書かれています。

利便博  
廣天地

1席 小倉 治望

強い線で落ち着いた作品です。

利便博  
廣天地

4席 香山 幸子

穏やかな線です。

利便博  
廣天地

6席 井上 郷子

竹陵書言

とにかく毎日、十分でも二十分でも、必ず、お習字の時間をとることで。一日に一回は必ず筆をもつということです。旅行中などでそれができない場合は、手本を見る、そらで書く(暗写)というようにしてでも、毎日つづけて頂きたいものです。

暗写

掲載文にあるとおり空中で書を練習するのです。書道用具は不要なのでいつでも、どこでも気軽に行えます。

このとき指先でちよこちよこつと書くのではなく、手を鋒先に見立てて、体全体で行うと良いです。

また、一日の中で字を書く時間が必ずあるでしょう。筆記用具は鉛筆、ボールペンと何でも構わないのです。一画一画丁寧に書くと、これも日に一度の練習に繋がります。

日に一度の練習が書道上達の最良の方法です。

『秋津書道』五月号二頁から抜粋)

クラス

倫理の会では朝の集いのほかに次の三つのクラスがあります。いずれも倫理オフィスです。何時からでも入会できますので、どうぞ見学においでください。

秋津書道会

第四日曜日 会費月十五ドル  
午前十時半から午後十二時半  
皆で楽しく書道を学びます。毎月の競書が励みになります。

しきなみ短歌会歌会

第一日曜日 会費月十ドル  
午前十時半から午後十二時半  
皆で詠草をもとに合評をします。短歌に関する勉強もできる楽しい歌会です。

コンピュータークラス

第一と第三日曜日  
午後一時から三時  
毎回十ドル(倫理会員)

十五ドル(倫理未会員)  
自分のラップトップ使用です。

インターネット、ワード、エクセルなどを学びます。  
何時からでも始められます。

お知らせ

橋本学ジョンさん(九十三歳)が亡くなりました。橋本さんは二十七年間倫理の会員で、奥様のメイさんと共に南カリフォルニア倫理の会の発展にご尽力くださいました。オフィスで金婚式をお祝いしたことを思い出します。やさしい笑顔の橋本学さん。  
心よりご冥福をお祈りいたします。

熊本地震で被災された皆さまに心よりお見舞いもうしあげます

おめでとーうございます

『しきなみ』五月号

飛雲集 (西東京・海外)

入選 伊澤潤子

『秋津書道』五月号 競書

三席 滝川政和 芸術部 (碧の部)

二席 梅本豊造 高等部 (東京)

六席 長谷川公子 々 々

入選 咲田静子 々 々

入選 堀井幸江 々 々

四席 立川宏子 一般部 (東京) 草書

一席 前田グレース 一般部 (東京) 行書

六席 竹内康子 々 々

一席 小倉治望 一般部 (東京) 楷書

四席 香山幸子 々 々

六席 井上郷子 々 々

入選 石岡美紀江 々 々

調和体

二席 滝川政和 芸術部 (碧の部)

心ではもう

出来か  
るや

碧の部 [2席] 滝川 政和

蓋聞

改題

3席 滝川 政和

気魄がこもっている。

さきま

中りる

南カリフォルニア 梅本豊造

2席 梅本 豊造

すっきりとして好感のもてる書です。

さきま

中りる

南カリフォルニア 立川宏子

4席 立川 宏子

堂々と運筆し、安定感のある作品。

しきなみ短歌

時来たり男孫の一步成功しへつぱり腰の二歩目三歩目

松永典子

クリスマス輝きました街並みとジングルベルで心豊かに

尾崎よしみ

ナベーラのつるのかわぶき馬小屋根 (ばこやね) にはやし黄花が咲き日々楽し 与那覇寛雄 思いきり青空に描くジェット雲やがて溶けてく 一本の線 森田のりえ

息子の顔をジッと見詰めて「純一か」と目が細くなりほころぶ姑の面 草野律子

雨降らず十月もすぎた冬の日に霧ふくような雨とはなりぬ 摺木洋子

漆黒の静かな空に鳴り響く心にしみる除夜の鐘の音 松元依子

夕立の疾風の中に咲きしなう紅き椿の命惜しかり 滝川歌子

師走きてあれもこれとも思いしも動き鈍りて心急く日々 杉野和子

気がつけばアツと云う間に年の暮月日の早さにボケるヒマなし 長谷川公子

琴の音に合わせて和太鼓たたくのは青い瞳の可憐な乙女 伊澤潤子

「元氣だよ」母の笑顔が目映る電話の先のわたしの室 飯田隆

柿の木はたわわに実り熟したる友らと食めば思うは古里 梅本豊造

幼子の数多の願い叶う可く世界を駆けるサンタクロースは 梅本和子

荒波に長き歲月くだかれて奇岩のあまた能登の海辺は 門園美枝子

裸木の先に一片残りたる枯れ葉が微かな風に震える ホン史子

ベニシジミ捕まえてと言いたげに少し飛んでは行く手に止まる 甲斐靖幸